

# みなみ 園だより 5がつ

令和6年5月1日  
目黒区立南保育園園長

先日4, 5歳児クラスで大型バスに乗り、砧公園まで遠足に行ってきました。前日遅くまで雨が降っていましたが、当日は朝から晴天、芝生に残っていた雨粒がお日様の光できらきら光っていてとてもきれいでした。子どもたちは現地につきバスから降りると（まだ9時頃でしたが）早速「お弁当、食べよう」と声をそろえて言うので、笑ってしまいました。つり橋を渡ってみたり、広い芝生を思いきり走りまわり楽しい時間を過ごしてきました。

保育園は新年度がはじまり、それぞれのクラスの子どもたちは新しい環境にずいぶんと慣れました。天気のいい日には戸外での活動もさかんになり、身体を動かすことを楽しんだり、虫探しをするなど季節を感じながら遊んでいます。保育士も子どもと同じ目線で子どもの発見と一緒に楽しみたいと思います。



## 今月の行事予定

0歳児健診

春の定期健診 全園児

※身体計測 避難訓練(全クラス)



## ～ 虫よけ対策について ～ 看護師より

蚊の発生する時期になります。園では、蚊取り線香にて虫よけ対策を行っています。刺されやすいお子さんは、登園前に虫よけ剤を使用するとよいです。また、薄手の長袖と長ズボンの着用や夕方の戸外活動のために衣類に虫よけスプレーをして密閉して持参するのもよいです。園内では安全のため、スプレーやシールなどの虫よけ剤の使用は控えて頂くようお願いします。





4月から、入園・進級して1か月が経ちました。  
各クラスの子どもたちの様子をお知らせします。

### 0歳児・ありんこ組

「眠いね」「おなかすいたね」と気持ちを受け止めたり、子どもたちの姿を保護者の方と共有したりしながら食事や眠りの生活リズムを整えることで、少しずつ保育園生活にも慣れ機嫌よく過ごせるようになってきています。興味のある玩具に手を伸ばしいじったり、気になる所へ這って行ってみたり、保育士が名前を呼び掛けるとにっこかわい笑顔を見せてくれるようになってきました。子どもたちの気持ちに寄り添うことで安心して過ごし、楽しい気持ちをたくさん感じていけるよう関わっていきます。

### 1歳児・てんとうむし組

新しい環境に少しずつ慣れ、いつも一緒にいる保育士に微笑んだり、抱っこしてもらおうと安心した表情を見せてくれるようになりました。テラスで進級児がベンチにまたがったり、小走りしたりして遊んでいると、窓越しに見ていた新入児は、何をしているのだろうと覗いています。初めてテラスに出た新入児も慎重にベンチにまたがったり、歩いたりして活動範囲を広げていました。子どもたちの気持ちを受け止め、安心して思いを出せるようにしていきながら、様々な発見や喜びに共感していくことを大切にしていきたいと思います。



### 2歳児・みつばち組

園庭に出ると「ダンゴムシ」と言いながら植え込みや落ち葉の下をのぞき込んで探しています。保育士も一緒に探し、見つけると「ここにいて」とカップを差し出し、「あかちゃんだんごむし」と嬉しそうです。別の子のダンゴムシは少し大きくて「こっちはおかあさんだよ」とお互いのカップを並べて見比べ「ねんねしてる」と会話しながら楽しんでいました。友達とやりとりしながら遊ぶ姿も少しずつ増えてきています。保育士も一緒に関わりながら、遊びの中で友達と関わる楽しさを知らせていきます。

### 3歳児・でんでんむし組

一階の部屋にも慣れ、子どもたちなりに見通しをもって生活しています。食事の時に食器が大きくなっていることに気づくと「なんで、このおさらになったの」と言った後すぐに「おにいさん、おねえさんになったからだよ」と自分で答えたり、昼寝に行くときには「ホールでこおろぎさんとねるんだよ」と毎日のように確認したりしています。自分たちがお兄さんお姉さんの仲間入りしたことがとても嬉しくて誇らしげです。大きくなった喜びを大切にしながら、色々な事にチャレンジできるよう活動を工夫していきたいと思います。



### 4歳児・こおろぎ組

保育室にある折り紙の本を見て「先生作って」と言う子どもたちに「一緒に作ろう」と保育士も並行して作り、折り方を知らせています。すると「こままではできた、あとどうやるの。教えて」とできるところまで自分でやろうとし、手裏剣、紙飛行機、鳥、など、色々なものを自分で折れるようになってきています。友達にも分かるところを教えてあげようとする姿も見られるようになってきました。これからも自分でできることの嬉しさや楽しさを感じられる経験を積み重ねられるようにしていきたいと思えます。

### 5歳児・とんぼ組

とんぼ組になり初めての行事は入園進級お祝い会でした。何を祝いするのか聞いてみると「みんなが大きくなったから」「じゃあ何かしてあげたいな」と子どもたちが言っています。「何をしたいかな」と聞くと「(自分たちが植えた)チューリップをあげる」と言う子に「前庭から無くなるのは悲しいな」という声も出ていたので、折り紙で作ることを提案すると「花束にしたい」「メダルも作ろう」と「何かをしてあげる」楽しさを感じながらプレゼント作りをしていました。年長としての自覚が芽生えてきたので仲間と一緒に話し合いながらすすめていく活動を工夫していきたいと思います。